



令和4年度

学校だより

伸びよう 豊かに たくましく ~学ぶ喜びにあふれた学校をめざして~

令和4年4月7日

横浜市立高田小学校

4月号

新しい春

校長 赤坂 桂

今年も4月に入って一斉に桜の花が満開を迎えました。本校のシンボルでもある校庭の中にある桜の木は学校の歴史を伝える大切な木です。

創立148年目を迎える本校は昭和40年代に大規模な改修工事が行われました。その際、多くの樹木が移植されたのですが、この桜の木だけは大変弱っていたため、そのままの場所に残されました。改修が終わって土盛りしたところ、新たに発根して成長し、現在に至っています。今年も見事に満開となりました。



高田小のシンボルとしてこれからも咲き誇り、卒業生を見送り、1年生を迎えてくれることでしょう。

さて、新年度が始まりました。新1年生107名を迎え、全校530名でのスタートです。今年度は3・4年生でクラス数の変更があります。学級の児童数は法令で定められており、1～3年生は1クラス35人、4～6年生は40人が上限となっています。そのため、今年度は新3年生が2クラスとなります。また、新4年生は本来2クラスのままでしたが、今年度は少人数学級研究指定対象となるため、3クラスになります。そのほかの学年は3クラスの全20学級です。

また、年間予定等について計画をご家庭にお配りしていますが、新型コロナウイルスの影響がまだまだ心配される状況のため、今後変更もあるかと思われます。ご理解とご協力をお願いいたします。

活動が制限されることもある最近ですが、子供たちの成長を止めることはできません。「いま、ここ」にいる仲間、先生とともに学びを進めていきます。後回しにせず、今だから、学校だからこそできる学びの場を創っていきます。様々変わっていく時期です。今年度も新しい学校の在り方を考える1年にしていきます。

子供たちが安全に安心して学校生活を送れるよう教職員一同、尽力いたします。どうぞよろしくお願いいたします。